

県民の友

5

No.1005

令和4年

[2022]

月号

県政最前線

わかやまの
美しい環境を
未来へ



普及と活用

温室効果ガスを排出しない再生可能エネルギーの導入が全国で広がっています。本県でも、太陽光・風力発電設備の設置が進んでおり、間伐材などの地域資源を活かした木質バイオマス発電なども普及しつつあります。

地域の自然資源をエネルギーに活用することは、化石燃料の代替としてだけでなく、新たな産業の育成につながるほか、災害時の非常用電源となることも期待されます。

再生可能エネルギーの導入

脱炭素社会の実現に向けて

気候変動対策として、石油や石炭の消費などにより排出される温室効果ガスの排出量を減らし、社会の脱炭素化を進める必要があります。

県では、「2050年カーボンニュートラル」をめざすことを宣言し、再生可能エネルギーの導入促進や省エネルギー化の推進などに取り組んでいます。

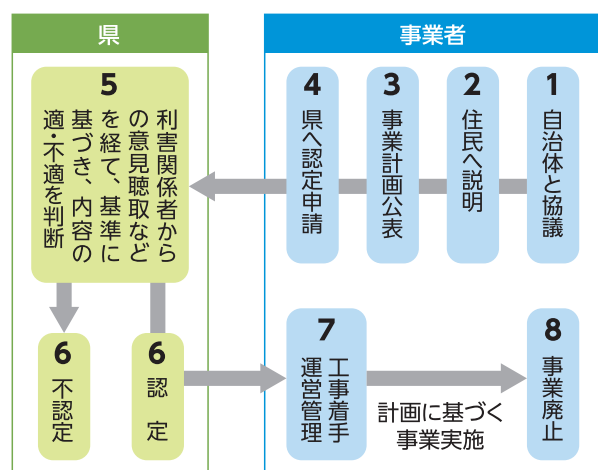
環境との調和に配慮

一方で、再生可能エネルギー発電設備は、自然や生活環境への影響が懸念される場合があります。環境との調和に配慮する必要があります。

このため、県では、大規模な事業計画に対しては、事業者が事前に環境影響評価を行い、環境に配慮するよう求めています。

また、「和歌山県太陽光発電事業の実施に関する条例」により、50kW以上の太陽光発電設備（建築物に設置するものを除く）を設置しようとする事業者には、自治体との協議や地域住民への説明などを行ううえで、事業計画について県の認定を受けることを義務づけるなど、厳格な環境配慮対策を講じています。

条例による太陽光発電事業の認定手続



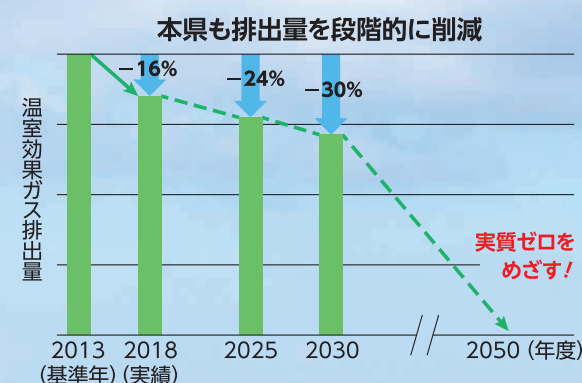
わかやまの美しい環境を未来へ

県政最前線

県庁環境生活総務課 ☎073-441-2674
 県庁循環型社会推進課 ☎073-441-2675

近年、気候変動による自然災害の増加や生態系・農作物等への影響、プラスチックごみによる海洋汚染など、人類の活動に起因する環境問題が地球規模で顕在化しています。特に、気候変動問題は、私たちの生存基盤に関わる重大な問題と認識され、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする「カーボンニュートラル」をめざす動きが世界で加速しています。

本県でも、気候変動対策をはじめ、海洋ごみの削減や自然環境の保全などの取組を一体的に進めています。



企業の森づくり活動

提供: フジ住宅株式会社

森林の吸収源対策

植物、特に樹木には、成長過程で二酸化炭素を吸収する働きがあり、木材を住宅などに利用することは、炭素を長期間、貯蔵することにつながります。

県では、企業などに民間主体の森づくりに取り組んでもらう「企業の森」制度の活用や「紀州材」の積極的な活用推進など、二酸化炭素の吸収源対策に取り組んでいます。



紀州材を使った住宅を推進

次世代自動車の普及

自動車から排出される温室効果ガス削減に向け、電気自動車や燃料電池自動車など、次世代自動車が国内外で普及しつつあります。県内でも、充電施設や水素ステーションなどのインフラ整備が進んでおり、今後、さらなる普及や整備に取り組めます。



県公用车に燃料電池自動車を導入

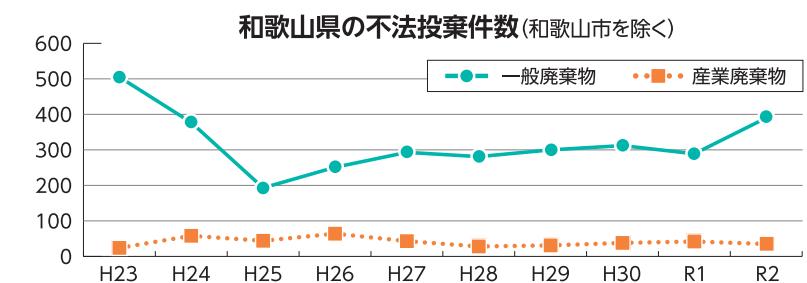
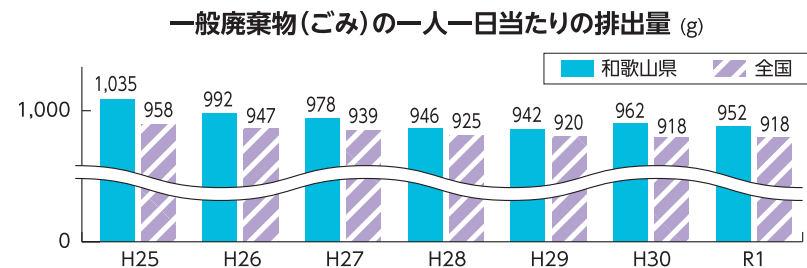


提供: 岩谷産業株式会社

虎ヶ峰からの眺望
(田辺市龍神村)

美しい環境を守る

ごみの散乱は、まちの景観を損ねるだけでなく、風や雨により河川などを通じて海へと流れ出し、海の生態系に悪影響を及ぼします。特にプラスチックごみは、自然環境ではほとんど分解されないため、さらに問題は深刻です。県では、県民生活や海洋環境を守るため、ごみの不法投棄の監視強化や清掃活動の推進など循環型社会の実現に向けた取組を進めています。



わかやまをもっともっときれいに

チームを組んで、決められたエリア内で制限時間内に拾ったごみの量と質をポイントで競い合う、地球に最もやさしいスポーツ「スポGOMI大会」を県内各地で開催しています。また、県民や事業者が行う自主的な清掃活動などを「わかやまごみゼロ活動」として認定し、清掃用具の貸し出しのほか、その取組を広く発信するなど、みんなでまちをきれいにする活動を推進しています。



県民による海岸の清掃活動

県では、依然としてごみが散乱している現状から、令和2年度に「和歌山県ごみの散乱防止に関する条例」を施行し、ごみの散乱を「しない」「させない」「許さない」をテーマに、さまざまな取組を行っています。

監視体制を強化

県内各地に環境監視員を配置し、パトロールを行っています。ごみをみだりに捨てると、その場で回収を命じられ、従わない場合は、5万円以下の過料に処せられます。また、休日夜間を問わず不法投棄の監視パトロールをしています。立ち入りが困難な場所も、ドローンによる現場確認や、関係機関の協力のもと、船舶やヘリコプター、人工衛星画像などを活用した監視を行っています。さらに、不法投棄が行われやすいところを中心に、市町村と協力して多数の監視カメラを設置し、不法投棄者を特定し、警察の検挙につなげています。

ごみの散乱行為の取り締まりフロー

取り締まる対象は、県内全域

投棄の禁止

何人も、みだりにごみを捨ててはならない。

県民に限らず旅行者など一時滞在者も含む

廃プラスチック類、ペットボトル、空き缶、たばこの吸い殻など

違法なごみ捨て行為

回収命令

命令に従わない場合、5万円以下の過料

一部の心ない人による不法投棄などで環境が破壊されることに対し、憤りと環境教育の必要性を感じています。私たち環境監視員は、環境破壊を阻止できる砦として、微力ながら活動が続けていきます。



環境監視員 植松 基さん

不法投棄や違法な廃棄物の焼却などにより、美しい環境は破壊されます。それを防ぐため、街中や山間、海岸部の崖下などの広範囲で、パトロールや張り込み、監視カメラの映像確認による取締りを行っています。



傾斜地に不法投棄されたごみ

NPPOクリーン&コネクト和歌山 幸前 青空さん

昨年6月に同級生たちとNPPO団体を立ち上げ、みんなで定期的に和歌山城を清掃しています。県のごみゼロ活動の認定を受け、活動がやりやすくなり、今では色んな人が参加してくれています。さまざまな人とのつながりができ、京都では私たちの活動を参考に「クリーン&コネクト京都」が立ち上がったりと、活動の広がりを感じます。今後も、個々が活躍できるような場をつくりつつ、まちをきれいにしていきたいと思っています。



自然とともに 生きる

本県は、県土の約8割を占める森林や約650kmに及ぶ海岸線、そこに形成される多様な生態系など、豊かな自然環境から多くの恩恵を受けています。この自然を守り、共生し、継承するには、私たち一人ひとりが日頃から自然に親しみ、日々の活動と環境の関わりを理解しておくことが重要です。

自然を守る

自然林を公有林化

人の手が加わっていない自然林は、貴重な生態系が残るなど、生物多様性の観点から非常に重要です。県では、その保護のため「新紀州御留林」として公有林化を進めています。

外来生物の防除

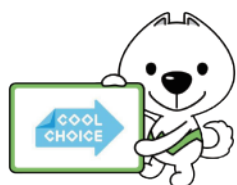
外来生物は、地域の生態系を壊すだけでなく、農作物被害や水産資源の減少といった悪影響も及ぼすことから、行政と地域の協働による防除活動などを行っています。



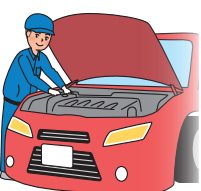
外来生物
「アフリカツメガエル」

主体的に 行動する

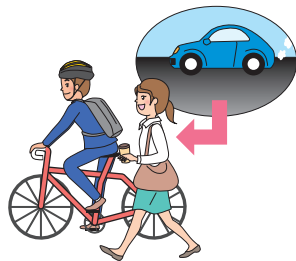
一人ひとりの取組



脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買換え」や「サービスの利用」、「ライフスタイルの選択」などの「賢い選択」をしよう。という取組を「COOL CHOICE」といいます。私たち一人ひとりが、できることから、環境に配慮した選択を心がけましょう。

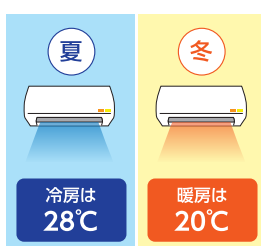


●移動するとき
自転車や公共交通機関の利用、低燃費車への乗換えなど、二酸化炭素排出量の少ない移動手段を選ぶ。自動車は、ふんわりアフセルや、定期的な点検整備の実施などによる燃費の向上を図る。



●空調を使うとき

夏は室温28度、冬は20度を目安に冷暖房を温度設定。暑いときは軽装、寒いときは一枚多く羽織るなど服装にも配慮。



●買い物をするとき

必要な食品のみを計画的に買うことで、食品ロスを減らす。冷蔵庫内にスペースを確保することで冷えやすくし、節電につなげる。



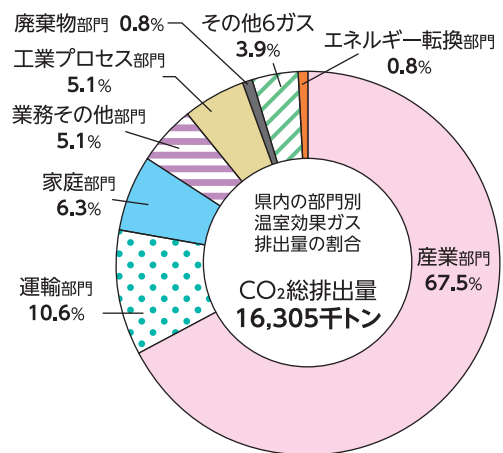
事業者の取組

脱炭素経営をめざして

県内の部門別温室効果ガス排出量は、産業部門が最も多いことから、企業の脱炭素への取組が重要となります。また、そうした取組は、環境への配慮が求められる中で、企業価値の向上だけでなく、新たな事業展開やビジネスチャンスの獲得にも結びつきます。

県では、脱炭素化への取組を企業経営に活かすため、県内企業への啓発や情報発信に取り組んでいます。

県内の部門別 温室効果ガス排出量割合



和歌山テクノセンター ソーラー発電

弊社では、創業以来「自然と産業の調和を創造することを経営理念に、環境配慮に取り組んできました。県内の工場でも、省エネ設備への更新や太陽光パネルの設置、再生可能エネルギー由来の電力購入などの取組を進めています。こういった取組は、環境配慮が求められることから、取引先の要望に応え、企業価値を向上させるためにも必要なことと考えています。今後も、地元の方々と一緒に、社会に貢献しつつ歩んでいきたいと思っています。

インタビュー

和歌山株式会社
中本 大作 さん



環境学習アドバイザーによる
課外授業



南紀熊野ジオパークガイドによる
ジオツアー



魅力を発信する

県立自然公園

県では、県立自然公園の園地や歩道などの整備を進めており、その魅力や周遊コースなどをWEBサイトで発信しています。



南紀熊野ジオパーク

県南部の「南紀熊野ジオパーク」では、大地が作る独特の景観や多様な動植物、そこから生まれた熊野信仰など数多くの自然や文化を体験できます。それらを「五感」で学べる「南紀熊野ジオパークセンター」や、ガイドがわかりやすく案内する「ジオツアー」、中高生が自然探究活動を行う「ジオパーク探偵団」などを通じて、和歌山が誇る大地の魅力を発信するとともに、ユネスコ世界ジオパークの認定に向けた活動を進めています。



南紀熊野ジオパーク

環境について学ぶ

県では、地域学習会などへの環境学習アドバイザーの派遣や、人と自然をつなぐシンポジウムの開催に加え、生物多様性の保全を担う人材を「わかやまネイチャーアワード」として表彰するなど、環境への関心を高める取組を行っています。



シンポジウムで研究成果を発表

ほごしゃ む しゅうかつ
保護者向け就活セミナー

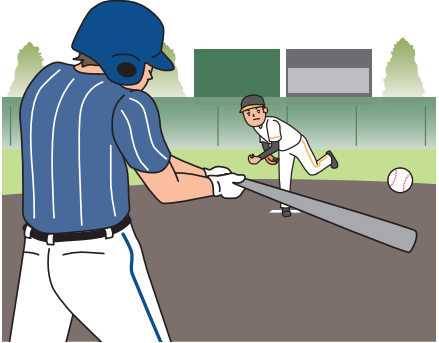
保護者としての就活サポート、県内就職のメリットなどについて
時:5月15日(日)13:30～16:15
場:自宅などからオンライン
対:大学生等の子供がいる保護者、就職活動を控えた学生
申・問:電話、メールで住所、氏名、電話番号を5月12日までに(株)キャリア・ブレスユー ☎073-425-3331
✉ info@c-blessyou.com
UIわかやま就職ガイド 🔍

りかつよう
データ利活用シンポジウム

講演、パネルディスカッションなど
時:6月19日(日)13:30～16:15
場:ホテルグランヴィア和歌山(和歌山市)
定:300人 先着順
申・問:インターネットで6月6日までに(株)テレビ和歌山
☎073-455-5721
※手話通訳・要約筆記は要予約

やきゅう きみいでら
プロ野球が紀三井寺にやってくる！

ウエスタン・リーグ公式戦 オリックス・バファローズVS福岡ソフトバンクホークス
時:6月4日(土)13:00～
場:紀三井寺公園野球場(和歌山市)
費:【前売】高校生以上1,000円
小・中学生 500円
【当日】高校生以上 1,200円
小・中学生 600円
発売期間:5月6日～6月4日
発売店:紀之国スポーツ、城北スポーツ(和歌山市)、大野スポーツ(海南市)
問:県教育庁スポーツ課



かいし しよくぎょうくねん
6・7月開始の職業訓練

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目:①介護初任者研修&業務に必要なパソコンスキル習得科②パソコン・総務経理事務科③CAD・生産サポート技術科④電気設備技術科⑤住環境計画科⑥介護職員初任者養成科⑦組み込みプログラマー養成科⑧ネットショップ・Webサイト制作科⑨OAパソコン基礎科⑩仕事に役立つ初歩からのパソコン基礎科⑪介護実習・パソコン科⑫仕事で活かせるパソコン実践科⑬OA事務・Web科⑭仕事に役立つ初歩からのパソコン基礎科⑮パソコン事務科
場:①～⑧和歌山市⑨海南市⑩有田市⑪御坊市⑫田辺市⑬⑭岩出市⑮日高町
費:テキスト代等(受講料は無料)
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
※詳しくはWEBサイトを要確認
和歌山労働局 職業訓練 🔍



けんだんじょきょうどうさんかく しんざかいいいん
県男女共同参画審議会委員

業務内容:男女共同参画に関する会議などへの出席(年2回程度)
任期:2年(8月～令和6年7月)
対:令和4年4月1日現在、満20歳以上で県内在住・在勤・在学の方
※国または地方公共団体の議員や職員、過去に委員であった方などは除く
定:2人 選考
申・問:郵送、Eメールで所定の申込書(申込先、振興局総務県民課、市町村、WEBサイトで配布)に小論文(タイトル「私が考える男女共同参画社会」800字以内)を添えて5月2～31日に県庁青少年・男女共同参画課
※二次選考は面接(7月5日 和歌山市)を実施
✉ e0314001@pref.wakayama.lg.jp



はんざいひがいがいしゃしえん
犯罪被害者支援

①被害者支援活動員養成講座
時:6月11・18・25日、7月2・9日
いずれも土曜
場:県民文化会館(和歌山市)
定・費:30人 選考 8,000円
②無料公開講座
時:6月11日(土)
場:県民文化会館(和歌山市)
定:30人 先着順
①②共通
申・問:郵送、持参で所定の申込書(申込先で配布)を6月3日までに紀の国被害者支援センター
〒640-8249和歌山市雑賀屋町1土地改良会館5階 ☎073-427-2100

ぶっぴん こうにゅうとう かか
物品の購入等に係る競争入札参加資格申請

県が発注する物品購入等の入札に参加するために必要な資格審査申請の受付
申・問:郵送で所定の申請書(申込先、WEBサイトで配布)を5月31日までに県庁総務事務集中課



だんじょきょうどうさんかく しんざかいいいん
男女共同参画週間特別公開セミナー

講演:企業の成長・家族の幸せを約束する“男性の子育て・家事参画”
講師:渥美由喜氏(厚生労働省政策評価に関する有識者会議委員)
時:6月1日(水)19:00～20:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:150人 先着順
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号を(一時保育・手話通訳・要約筆記希望者は5月19日までに)会場
〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛9階
☎073-435-5245 FAX073-435-5247
✉ libre@sirius.ocn.ne.jp



かんごけいがっこうようせいじょ しんろうそだんかい
看護系学校養成所進路相談会

時・場:①6月4日(土) 田辺市民総合センター②6月11日(土) 和歌山ビッグ愛(和歌山市)
いずれも13:00～15:00
対:看護に関心のある高校生など
申・問:電話で5月16日までに県庁医務課

そうだんしえんじゅうじしゃ しよにんしゃけんしゅう
相談支援従事者初任者研修

障害者総合支援法に基づく相談支援専門員、サービス管理責任者、児童発達支援管理責任者の資格取得のための研修
①相談支援専門員コース②サービス管理・児童発達支援管理責任者コース
時・場:6～9月 和歌山市、田辺市
対:①相談支援業務に従事した期間が5年以上の方など②相談支援業務・直接支援業務に従事した期間が3年以上の方など
定:①120人②160人 先着順
費:①7,000円②2,000円
申・問:郵送、インターネットで所定の申込書(WEBサイトで配布)を5月27日までに県福祉事業団
〒649-2102上富田町岩田2456-1 ☎0739-47-6640 FAX0739-47-6645
※手話通訳・要約筆記は要予約



あ や そうだんかい
空き家なんでも相談会・セミナー

時・場:①5月13日(金) 有田振興局(湯浅町)②5月15日(日) 県立図書館(和歌山市)③5月16日(月) 東牟婁振興局新宮建設部(新宮市)
④5月20日(金) 日高振興局(御坊市)⑤5月25日(水) 那賀振興局(岩出市)⑥5月27日(金) 伊都振興局(橋本市)
いずれも13:30～16:00
申・問:電話、FAX、持参で氏名、電話番号、希望日、相談内容を県庁建築住宅課、振興局建設部(海草を除く)(FAXの場合は県庁建築住宅課へ FAX073-428-2038)
※相談会は要予約



なんちようしゃ しゅわきようしつ
難聴者サロン・手話教室

時:【手話教室】5月16日(月)【難聴者サロン】6月6日(月)
いずれも13:30～15:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対:県内在住の難聴の方
定:各20人 先着順
問:県聴覚障害者情報センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛6階
☎073-421-6311 FAX073-421-6411
✉ w.d.center@watyosyokyo.or.jp
(和歌山県聴覚障害者情報センター 🔍)

せんざいかんごしよくいん ふくしよくしえんけんしゅう
潜在看護職員復職支援研修

時:6月14～21日のうち6日間(3日間の実習含む)
場:情報交流センター Big・U(田辺市)、県内病院など
対・定:看護職の有資格者で現在就業していない方 20人 先着順
申・問:電話、Eメールで所定の申込書(申込先で配布)を5月9～31日に県ナースセンター
〒642-0017海南市南赤坂17 ☎073-483-0234、073-483-1005
✉ wakayama@nurse-center.net
(和歌山県看護協会 🔍)
※一時保育は要予約

さいしん いがく いりよう
最新の医学・医療カンファランス

①あなたの腎臓は大丈夫?生活習慣を見直し腎臓を守ろう! ②がんのしくみとがんの薬を遺伝子から考える
時:6月9日(木)14:00～16:00
場:県立医大紀三井寺キャンパス図書館棟(和歌山市)
定:30人 先着順
申・問:電話、Eメール、インターネットで氏名、電話番号を5月19日までに県立医大生涯研修センター
☎073-441-0789
✉ life@wakayama-med.ac.jp
※手話通訳・要約筆記は要予約
(和歌山県立医科大学 🔍)

5月号の
おしらせ



けいさい じせつがら
掲載のイベントについては、時節柄、ちゅうし えんき ばあい
中止や延期になる場合があります。くわ しゅさいしゃ と あ
詳しくは主催者にお問い合わせください。

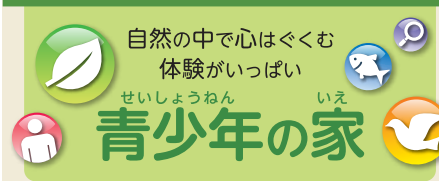
県庁・県教育庁

☎073-432-4111(代表)
〒640-8585 ○○○課あて
(県庁の住所記入不要)
和歌山県のWEBサイトは
https://www.pref.wakayama.lg.jp/

各振興局代表電話

海 草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-488-7876
那 賀	☎0736-63-0100
伊 都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有 田	☎0737-63-4111
日 高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串 本 支 所	
串本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 **場**…場所・会場
対…対象・資格 **定**…定員 **費**…費用
申…申込・応募方法 **問**…問合せ
✉…Eメール
QRコード…県WEBサイトヘリンク
🔍…WEBサイトを検索
*は県庁の敷地内にはありません



白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

白崎探検隊

ケイビング、ロープワーク
時:6月4日(土)～5日(日)1泊2日
対:小学4年生以上または家族
定・費:30人(先着順) 4,600～5,440円
申:5月21日まで

白崎釣り教室

時:6月11日(土)10:00～16:00
対・定:家族 10組 (先着順)
費:1,000円/人+1,500円/家族
申:5月28日まで

マリンタイム

地引き網、白崎クルーズ
時:6月12日(日)12:30～16:00
定・費:30人(先着順) 8,000円
申:5月29日まで

※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要です。
Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。
詳しくは各施設へ

潮岬青少年の家

〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

日帰り！陶芸体験

時:5月22日(日)13:00～16:00
対:小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)
定:20人(先着順)
費:2,000円
申:5月6～15日



〇〇青少年の家

世界禁煙デー・禁煙週間 加熱式たばこは安全なのか？

5月31日は「世界禁煙デー」、5月31日～6月6日は「禁煙週間」です。喫煙者の4人に1人が使用している「加熱式たばこ」にも、ニコチンなどの有害化学物質が含まれています。喫煙者本人だけでなく、周囲の人の健康にも影響を及ぼす恐れがあります。この機会に禁煙について考えてみましょう。

問:県庁健康推進課



税務課からのお知らせ

①自動車税(種別割)の納期限は5月31日です

納税通知書に印字されているバーコードをスマートフォン決済アプリで読み取ることで、自宅で簡単に自動車税(種別割)を納付できます。

②自動車税(環境性能割・種別割)の減免
身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳をお持ちの方が使用する自動車は、申請により名義や障害の程度など一定の要件を満たす場合、減免が受けられます。

問:各県税事務所



国民生活基礎調査にご協力をお願いします

保健、医療、福祉、年金、所得など国民生活の基礎事項を調査します。5月初旬から7月下旬の間で調査員が対象地区のお宅に伺います。

問:県庁医務課

不正大麻・けし撲滅運動

「大麻」や麻薬の原料となる「けし」は、法律で所持や栽培が禁止されています。「大麻」や植えてはいけない「けし」を発見した場合は、県庁薬務課または最寄りの県立保健所、警察署に連絡してください。

問:県庁薬務課



ドリームジャンボ宝くじ発売

1等・前後賞合わせて5億円のドリームジャンボ、1等3千万円のドリームジャンボミニが同時発売されます。宝くじの購入はぜひ県内で。

発売期間:5月6日～6月3日

問:県庁財政課

養育費の確保を支援します

離婚された方はもちろん、離婚前の方も養育費の確保に向けた支援を行います。

※地域によって支援内容や所得制限が異なる場合があります。

- ①公正証書等作成費用の支援
- ②養育費保証契約締結費用等の支援
- ③無料の弁護士相談
- ④公証役場や家庭裁判所等への同行支援

問:市町村、振興局健康福祉部、県庁子ども未来課

犬や猫のマイクロチップ情報の登録制度について

6月1日に改正動物愛護管理法が施行され、販売される犬や猫へのマイクロチップの装着・登録が義務付けられます。ペットショップなどから犬や猫を家族に迎え入れたら、災害や迷子など万一の時にすぐに飼い主がわかるように住所や氏名を登録しましょう。また、他者から犬や猫を譲り受けた時にはできる限りマイクロチップを装着し、登録をしましょう。

問:県庁食品・生活衛生課



依存症で悩んでいませんか？

5月14～20日は、ギャンブル等依存症問題の啓発週間です。ギャンブル等依存症は、自身に病識がなく、相談や医療につながりにくい病気です。「(家族や知人が)依存症かもしれない!」そう思ったら、1人で抱え込まず、また1人で解決しようとせずに、まずは、お近くの相談窓口にご相談ください。

相談窓口:県精神保健福祉センター
☎073-435-5192(こころの電話)、和歌山市保健所 ☎073-488-5117、県立保健所(串本支所含む)

問:県庁障害福祉課

改正道路交通法が5月13日に施行されます

○高齢運転者の方が免許更新するときの講習などの内容が変更されます。

○申請によるサポートカー限定免許が導入されます。

○第二種免許等の受験資格が条件付きで緩和されます。

※詳しくはWEBサイトを要確認

問:県警察本部運転免許課
☎073-473-0110



セーフティネット住宅改修支援のご案内

空き家・空室などを活用して、住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅の供給を促進するため、改修費の一部を補助 ※原則、先着順
対:県内(和歌山市を除く)で住宅の供給を予定している民間事業者

募集戸数:6戸(先着順)

補助限度額:200万円/戸

申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイト、振興局建設部[海草除く]で配布)を5月20日までに県庁建築住宅課
FAX073-428-2038

☐ e0808002@pref.wakayama.lg.jp

和歌祭四百年式年大祭

今年の和歌祭は、400年の節目を迎え、渡御行列がフォルテワジマ前を出発し、和歌山市役所前までねり歩きます

時:5月15日(日)12:00～

場:和歌山城周辺(和歌山市)

問:紀州東照宮 ☎073-444-0808

(和歌祭)

土砂災害防止「全国の集い」

土砂災害に関する講演・展示・意見交換など

時:6月1日(水)13:00～17:30

場:紀南文化会館(田辺市)

申・問:インターネットで第40回土砂災害防止「全国の集い」運営委員会事務局(県庁砂防課内)

☎073-441-3171

※詳しくはWEBサイトを要確認



危険物取扱者(第2回)

時:7月17日(日)9:30～

場:和歌山市、新宮市(受験票で通知)

費:甲種6,600円、乙種4,600円、丙種3,700円

願書配布:申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課、消防本部

申・問:郵送(簡易書留)、持参で5月30日～6月6日(インターネットは5月27日～6月3日17:00まで)に消防試験研究センター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階 ☎073-425-3369

(消防試験研究センター)

県公立学校教員

時:1次 6月下旬、2次 8月中旬

場:紀北地方、紀南地方

受験資格:各校種・教科ごとの要件を満たす方

願書配布:申込先、各市町村教育委員会など

申・問:県教育庁教職員課

※詳しくは試験実施要項を要確認



観光ゼミナール

①藤布体験

時:6月5日(日)10:00～15:00

場:寒川邸(日高川町)

対:小学4年～中学3年生

②ビーチコーミング

時:6月25日(土)9:00～12:00

場:美浜町役場

対:小学1年～中学3年生

①②共通

定:①20人②25人(抽選)

費:500円(材料費、保険料)

申・問:FAX、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①5月20日②6月3日までに日高広域観光振興協議会(日高振興局企画産業課内)

☎0738-24-2911 FAX0738-24-3312

(紀中を巡る)

試験

県職員採用 I 種・資格免許職職員

時:6月19日(日)

受験資格:【I 種】①昭和62年4月2日～平成13年4月1日に生まれた方

②平成13年4月2日以降に生まれた方で大学(短期大学を除く)を卒業した方または令和5年3月末日までに卒業見込みの方など

【資格免許職】昭和58年4月2日以降に生まれた方で、試験区分ごとに定める資格免許取得者が取得見込みの方

申・問:5月20日までに電子申請で県人事委員会事務局

※詳しくは試験案内を要確認



県育休等任期付職員

時:7月3日(日)

申・問:インターネットで5月23

日～6月10日に県人事委員会事務局

※詳しくは試験案内を要確認



新型しんがたコロナウイルスかんせんしょう感染症について

※令和4年4月11日時点の情報に基づき作成しています。

●ワクチン接種の早期予約を
接種後も感染予防対策を

ワクチンの感染予防効果は、2回目接種後、時間とともに低下し、追加接種することで、より高い免疫が得られることなどが報告されています。感染拡大や重症化を防止するため、ぜひ3回目の接種をお願いします。また、1・2回目未接種の方を対象とした接種予約も、引き続き受け付けていますので、まだ接種されていない方は、早めに予約しましょう。

ワクチンを接種しても100%感染しないわけではありません。引き続き「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避、換気、マスクの着用、手洗いの励行など、基本的な感染予防対策の徹底をお願いします。

●ワクチン接種についての問い合わせ

●ワクチン接種全般に関する
問い合わせ(接種の手続きなど)
各市町村の窓口



●専門的な相談(ワクチンの安全性、効果、接種後の副反応など)
和歌山県 新型コロナワクチンコールセンター
☎073-441-2593 FAX073-431-1800
受付時間 9:00～18:00(土日祝含む)

●飲食・宿泊・サービス業等支援金
(第Ⅳ期)の申請を受け付けています

概要 【支給額】従業員規模に応じ15～200万円
【申請】5月31日まで

対象 令和4年1～3月のいずれかの月間売上が平成31(令和元)年、令和2年又は令和3年同月に比べて30%以上減少した事業者(製造[地場産業・食品製造]、卸・小売、宿泊、飲食、サービス、旅客運送、療術業など)
※売上減少50%以上で支給金額を倍増

問合せ先 飲食・宿泊・サービス業等支援金(第Ⅳ期)事務局
☎0120-730-500

支援金額		
従業員数	売上減少率	
	30%以上 50%未満	50%以上
0～5人	15万円	30万円
6～20人	30万円	60万円
21～50人	45万円	90万円
51～100人	60万円	120万円
101～300人	80万円	160万円
301人～	100万円	200万円

最新の情報は各事業の問合せ先、「県WEBサイト」や「新型コロナウイルス感染症に関するニーズ別支援策」でご確認ください。



新型コロナウイルス感染症に関する
ニーズ別支援策



農業経営におけるリスクに備えて農業保険の活用を！

自然災害による収量減少や市場価格の下落など、農業経営におけるさまざまなリスクに備えて、公的保険である農業保険に加入しましょう。農業保険にはすべての農産物の販売収入減少を広く補償する収入保険と、自然災害などによる収穫量の減少等の損失を補てんする農業共済があります。

※詳しくは要問合せ

問:県農業共済組合 ☎073-436-0771、県庁経営支援課



教科書展示会

時:6月1日(水)から閉館日を除く14日間

場:情報交流センター Big・U(田辺市)など県内36カ所

問:県教育庁義務教育課



青字施設

は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料

赤字施設

は入場無料

展は展示

イはイベント

青字施設を無料開放しています

近代美術館・博物館:5月1日(日)、6月5日(日)
自然博物館:5月25日(水)、6月29日(水)
紀伊風土記の丘:5月1日(日)、6月1日(水)

県立近代美術館 ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 コレクション展2022－春夏 特集展示「生誕130年
田中恭吉」

展 モダン・プリンツ コレクションにみる世界の版画
～6月26日(日)

県立博物館 ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 特別展「きのくにの大阪若経－わざわいはらう経典－」
～6月5日(日)

県立紀伊風土記の丘 ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301和歌山市岩橋1411

9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ 体験教室
「ゴールドデンウィークモノづくり体験(ハニワ・勾玉)」
①ハニワづくり 5月1日(日)・3日(祝)
②勾玉づくり 5月4日(祝)・5日(祝) いずれも13:30～
対・定:小学生以上 各60人 先着順
費:①350円②300円

イ 第13回HANI-1選手権(ハニワづくり)
5月8・15・22日・6月5・12日(日)13:30～
対・定・費:小学生以上 各40人 先着順 350円

イ 見つけてみよう! 風土記の昆虫① 5月21日(土)13:30～15:30
対・定:小学生以上 15人 先着順
申:5月6日13:00～

イ 岩橋千塚の実物大の埴輪を作ろう①
6月18日(土)10:00～16:30
対・定・費:中学生以上 15人 先着順 350円
申:6月3日～

県動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251紀美野町国木原372

10:00～17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼い方講習会

①5月8日(日)・18日(水)・22日(日)、6月9日(木)・12日(日)・26日(日)11:00～②5月20日(金)11:00～
場:①県動物愛護センター②湯浅保健所
※開始時間までにお集まりください。
※飼い方講習会はリモートでも受講できます。(詳しくは要問合せ)
※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。
※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

県立自然博物館 ☎073-483-1777 FAX073-483-2721
〒642-0001海南市船尾370-1

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ 身近な昆虫をさがそう 6月5日(日)10:00～14:00
場:紀伊風土記の丘(和歌山市)
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定・申:20人 抽選 5月22日まで

片男波公園万葉館・健康館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700

9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ 健康運動体験教室

①背骨コンディショニング 6月12日(日)13:30～14:30
②わかきん体操 6月12日(日)15:00～16:00
対:1歳以上(小学生以下は保護者同伴)
定:①30人②50人 先着順
費・申:500円(小学生以下無料) 事前申込

県植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211岩出市東坂本672

9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜

5月の花ごよみ バラ、シャクヤク、ササユリ、ルピナス、キンセンカ、エキウム

展 春の山草展 5月14日(土)～15日(日)
展 黒潮愛蘭会・春の展示会 5月14日(土)～15日(日)
展 紀州野生ランと山草展 5月14日(土)～15日(日)
展 第12回緑和会盆栽展 5月21日(土)～22日(日)
展 初夏の山草展 6月4日(土)～5日(日)
展 紀伊緑花らん草会・春の展示会 6月4日(土)～5日(日)
展 野生ラン展 6月4日(土)～5日(日)

県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

県立紀南図書館 ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big・U内)

いずれも9:00～19:00(土日祝は18:00まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜

県立図書館

イ デイタイムコンサート 6月3日(金)12:00～12:30
定:100人 先着順

南紀熊野ジオパークセンター ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
〒649-3502串本町潮岬2838-3

9:00～17:00

イ 地質の日記念イベント 古座川カヤック“ジオ”体験
5月28日(土)
対・定・費:小学生以上 6組12人 先着順 6,200円
申:5月20日まで



北山村は
リバーアクティビティが
大人気だワン！

北山川 観光筏下り

切り出した木材を筏に組み、川を流して下流の新宮市まで運搬する手段だった筏流し。この筏を造る技術、筏を操る技を今に残し受け継ぐのが北山川観光筏下りです。



**筏師の道
(立合川の吊り橋)**
かつて筏師が、新宮と山間部の集落の間を移動するために使われた道。渓谷にかかる吊り橋が歴史を感じさせます。



じゃばら
特産品の柑橘系果実。果汁や果実だけでなく、加工品もたくさんあります。



道の駅 おくとろ
美しい森林やダム湖水が見渡せ、アウトドアや温泉、宿泊施設など、北山村をまるごと楽しめます。

和歌山県PRキャラクター
きいちちゃんの
わかやまさんぽ
今回は北山村
県内市町村の魅力を「きいちちゃん」が紹介！



日本で唯一！ 「飛び地」の村

北山村は和歌山県のどの市町とも隣接していません。それが北山村最大の特徴であり、秘境と呼ばれる所以でもあります。約48kmという小さな村の面積の97％は山林。その真ん中を清流・北山川が流れています。



ラフティング
山あり、谷あり、激流あり！険しい渓谷を流れに身をまかせて下るアクティビティは爽快感抜群！

お問い合わせは
北山村観光センター ☎0735-49-2324



新中期行財政経営プランを策定しました

県庁行政改革課
☎073-441-2130

取組方針

- **持続可能な行財政運営の確保**
人員体制
現行職員数を基本とし、適正に定員を管理
(参考：令和3年4月1日現在職員数)
一般行政・公営企業等部門 3,747人
特別行政部門(教育・警察) 11,194人
- **財産管理**
公共施設等の長寿命化対策を推進
※安全性を確保しつつ、単年度100億円を超えないことを目標とする。
- **財政運営**
財政調整基金・県債管理基金の残高(合計)を150億円程度に維持するよう努める。
- **長期総合計画の実現**
限られた行財政資源の中で、長期総合計画を実現すると同時に、経済社会情勢等の変化や自然災害・感染症等のリスクに対応
変化に対する県庁組織の対応力・柔軟性の向上
● 県庁以外の多様な主体との連携・協働の一層の推進
● 多様性に対応した働き方の実現と職員の育成

「将来にわたる持続可能な行財政運営の確保」と「長期総合計画の実現」の両立を図り、経済社会情勢の変化等に対応するため、今後5年間(令和4～8年度)の行財政運営の方向性を定めたプランを策定しました。

人権連載 こころの 気づき

犯罪被害者等 支援について

県庁県民生活課
☎073・441・2350



当たり前の生活が一瞬にして壊されてしまう。それが犯罪被害にあうということです。犯罪被害にあわれた方やそのご家族、ご遺族は被害直後からさまざまな困難に直面します。

- ・医療費や失職、休職による経済的な困窮
- ・マスコミの報道や周囲の言動による傷つき
- ・被害にあったことによる心身の不調
- ・捜査や裁判等の精神的、時間的負担

このような困難は「二次的被害」といわれます。例えば裁判の判決などで事件が終結したとしても、犯罪被害者等にとってそれは形式的な終わりではなく、その後の日々の生活を事件で受けた傷や「二次的被害」と向き合いながら営んでいかなければなりません。

そのような状況の中で、マスコミによる心無い報道や周囲からのいわれの無い噂によって、人権が侵害されることはあってはならないことです。

私たちにもできる支援とは、犯罪被害者等が直面している状況を理解し、寄り添うことです。一人ひとりの思いやりと配慮が大きな支援になっていきます。決して他人事ではありません。この機会に自分にできる犯罪被害者等支援について考えてみませんか？

広報課からのお知らせ



テレビ

テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:00

5月 1日 読書で育む未来づくり

5月 8日 食育について考える

5月15日 食と安全のシンポジウム

5月22日 防災だけに留まらない橿陵の功績

5月29日 悪質商法に注意しよう!

県民チャンネル

月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:30



ラジオ

和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



和歌山県優良県産品

プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

雲水 つりがねまんじゅう

いにしえより伝わる安珍・清姫伝説ゆかりの道成寺釣鐘物語をもとに、老舗のこだわりで釣鐘饅頭を作りました。

有限会社 雲水 ☎0738-22-2963



抽選で10名様に

「雲水 つりがねまんじゅう」をプレゼント!

5月20日(金) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミアム和歌山プレゼント」係へご応募ください。また、WEBサイトからもお応募できます。



※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

問:県庁広報課

☎073-441-2032

プレミアム和歌山

知事メッセージ

県民の皆様へ



誰のため

知事をやらせていただいて、いつも思うことは、県政は県民の幸せを図るためだということを真摯に追求しないといけないということです。当たり前のことですが、世の中にはそれは違うんじゃないのと思うことも時々あります。

その1は、自分ファーストになったらいけないということです。政治家は選挙で選ばれますから、人気がないのは困りものです。しかし、次の選挙で受かることばかり考えて行政をしたら、人気があろうとなかろうと、政治や行政は無茶苦茶になって、人々の幸せは図れません。他国の例ですが、米国のトランプ前大統領はその意識が強すぎて、究極的には米国の利益になるはずの米国中心の国際秩序や同盟国との友好関係をずいぶん壊したと思います。

その2は、特定の人に利益誘導をしたらいけないということです。そんなことをしたら多くの人々が、自分たちはチャンスがないのかと元気がなくなり、地域の力が弱くなります。私は就任以来、この構造が制度的に起こりえないような改革を、官製談合に限らず、広く行ってまいりました。

その3は、県民といっても色々な人がいるので、最大多数の利益を考えなければならないということです。県政の各項目については、賛成の人も反対の人もいて、問題点もあるものです。しかし、だからと言って、あれもだめ、これもだめと言っていては、最大多数の幸せは図れません。自分たちの意見を入れないのは市民の声の無視だというのは少し言いすぎだし、一部問題があるから全部反対というのも少しやりすぎです。そういう声にも耳を傾け、問題点を1つ1つなくし、最大多数のためになると思うことを採用していくべきでしょう。

その4は、県民は今の我々だけではないということです。将来の世代まで考えた最大多数の幸せを考えないといけないと思います。今のままでよい、あれもいや、これも反対と言って立ち止まっていたら、時代の変化は将来の世代につらい思いをさせるでしょう。和歌山が将来栄え、将来の人々がその中でチャンスをいっぱいつかめるような選択をしていくべきでしょう。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032



手話に気軽にふれていただくため、いろいろな手話表現を動画で紹介しています。



総合評価値 80

・古紙パルプ配合率
※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用
・塗工量

70%以上
30g/ml以下

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。